



2026年日本写真協会賞
学芸賞受賞記念講演会

被爆80年企画展

ヒロシマ1945を語る

[会期] 2026 5/31 (日) 14時～16時 (13時30分 受付開始)

[会場] JCIビル6階会議室 〒102-0082 東京都千代田区一番町25

[参加費] 500円(日本写真協会会員は無料) [定員] 先着100名(要予約、座席指定なし)

[主催者/問合せ先] 公益社団法人日本写真協会
〒102-0082 東京都千代田区一番町25 JCIビル4階
TEL 03-5276-3585

Web <https://www.psj.or.jp>

写真:国平幸男撮影 毎日新聞社所蔵 | 松重美人撮影 中国新聞社所有 日本写真保存センター管理 | 山田精三撮影 中国新聞社所蔵 (左|右上|右下)

被爆80年企画展 ヒロシマ1945を語る

昨年、東京都写真美術館で報道5社が連携して開催した「被爆80年企画 ヒロシマ1945」が、この度2026年日本写真協会賞学芸賞を受賞しました。これを記念して、写真展の主催、後援に加わった報道各社の代表が一堂に会し、今回の写真展開催に至る経緯、開催に向けた苦勞、来場者に強く訴えたいポイントや展示作品の解説などを語ります。

講師

中国新聞社編集委員室 水川恭輔
朝日新聞社東京本社映像報道部 吉田耕一郎
毎日新聞社広島支局 宇城昇
中国放送(RCC)報道制作局 小林康秀
元共同通信社写真調査部 沼田清
日本放送協会(NHK)知財センター
アーカイブス部 田中清隆

司会

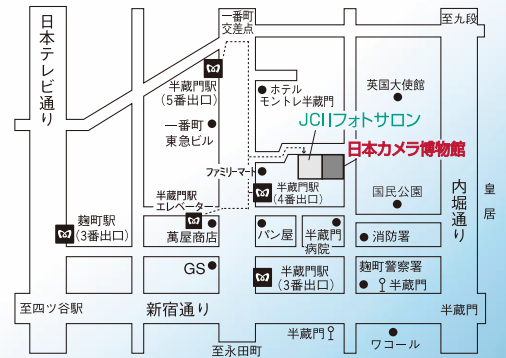
中国新聞社編集委員室 金崎由美

日本写真協会賞とは

公益社団法人日本写真協会は、1952年に「写真を通じて国際親善の増進と文化の発達に寄与する」ことを目的として発足した、日本で唯一の総合的な写真文化団体です。日本写真協会賞は、当協会が毎年6月1日「写真の日」を記念して、日本の写真文化活動に顕著な功績が認められた個人・団体に対してお贈りし表彰しており、今年74年目を迎える歴史のある賞です。



中田左都男撮影 共同通信社 / 広島大学原爆放射線医科学研究所 所蔵 | 宮武甫撮影 朝日新聞社所蔵(上|下)



JCIビル6階会議室

東京メトロ半蔵門線半蔵門駅4番出口から徒歩1分
※エレベーターは5番出口・4番出口そば、エスカレーターは5番出口 / 都バス(都03:四谷駅⇄晴海埠頭)半蔵門下車徒歩4分/東京メトロ有楽町線麹町駅3番出口より徒歩8分
※駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください。

切り取り

申込書

項目	ご記入欄
お名前	
住所	〒 -
TEL	
メールアドレス	
PSJ会員番号 (PSJ会員のみ)	